

担当部課名	教育委員会 生涯学習課		
担当者名	主事 土田 杏里	TEL	0297-45-1111 (内線 272)
件名	<b>アーカスプロジェクト 2017 いばらき</b> 1:アーティスト・イン・レジデンスプログラムについて 2:アーティスト・イン・レジデンス新規事業について		
新規・継続別	継続	平成7年度(プレ事業は平成6年度)から毎年実施(今年度で23回目)	
期間	1:平成29年8月25日(金) - 12月12日(火) 110日間 2:平成29年12月末 - 平成30年2月末(派遣60日・招聘30日)		
場所	アーカススタジオ (守谷市板戸井2418 もりや学びの里内)	TEL	アーカススタジオ 0297-46-2600
主催者	アーカスプロジェクト実行委員会 (茨城県・守谷市)	TEL	事務局:県地域計画課 029-301-2730
目的 又は趣旨	アーカスプロジェクトは、アートによる地域の文化の発展と活性化を目指し、地域に根差したアート活動を実践するとともに、さまざまなアート情報を発信し、守谷を国際的な現代芸術の登竜門・文化芸術の舞台としてアピールする。		
内容 (方法, 対象者, 数量等)	<b>1:アーティスト・イン・レジデンスプログラムについて</b> <b>○公募結果</b> 2017年度の公募結果について発表する。  <b>○2017年度ゲストキュレーター</b> 今年度のアーティスト・イン・レジデンスプログラムのゲストキュレーターを紹介する。 <b>《2017年度ゲストキュレーター》</b> 近藤 健一 氏 (こんどう けんいち) 森美術館キュレーター		
	<b>2:アーティスト・イン・レジデンスプログラム新規事業について</b> <b>○エクスチェンジ・レジデンシー・プログラム</b> 2017年度より開始する新規事業、アーカスプロジェクトと海外のアーティスト・イン・レジデンス団体との交換レジデンスプログラムの実施概要を紹介する。 <b>《内容》</b> 日本人アーティスト2名を海外のレジデンス団体に最大2ヶ月派遣し、相手国から専門家(学芸員・アートディレクターなど)をリサーチャーとして最大1ヶ月アーカススタジオに招き相互団体で実施する、交換交流事業。 <b>《初年度 対象団体》</b> 台湾 <sup>タイペイ</sup> 国立臺北藝術大學 <sup>グアンドンウ</sup> 關渡美術館 (Taipei National University of The Arts Kuandu Museum of Fine Arts/KdMoFA)		
	<b>【申込・問合せ先】</b> アーカススタジオ 担当:石井・藤本 〒302-0101 茨城県守谷市板戸井2418 <b>TEL</b> 0297-46-2600 (10:00-18:00 / 日曜・月曜・祝日休) <b>E-MAIL</b> arcus@arcus-project.com <b>URL</b> http://www.arcus-project.com		
予算額 又は経費	4,500,000円(負担金:アーカスプロジェクト実行委員会) ※経費は、アーカス実行委員会の会計から支出		
特記事項	今後地域との交流の機会を数多く設け、各種イベントの展開を予定。		